

# 株式会社アムスク

## 決算説明会資料

於：野村証券日本橋本社  
株式会社アムスク  
平成20年6月10日

### 【Contents】

- I. 決算の概要
- II. 今期の計画
- III. 今後の施策

## I. 決算の概要

## I. 決算の概要: 損益計算書

需要減少、急激な円高進行等から業績は前年度を下回る

(連結)

単位: 百万円

	2007/3期	2008/3期			
	実績	実績	前期比	公表値	公表値比
売上高	28,453	26,477	△6.9%	27,400	△3.4%
営業利益	777	434	△44.1%	500	△13.2%
経常利益	561	193	△65.5%	260	△25.8%
当期利益	517	81	△84.2%	140	△42.1%

(個別)

	2007/3期	2008/3期			
	実績	実績	前期比	公表値	公表値比
売上高	26,920	22,509	△16.4%	22,500	0.0%
営業利益	666	186	△72.0%	200	△7.0%
経常利益	472	40	△91.4%	80	△50.0%
当期利益	462	0	△99.9%	10	△100.0%

※公表値は2008年1月30日付にて業績予想を修正した時点の数値です

## I. 決算の概要: 貸借対照表(連結)

資産圧縮を進め財務体質の改善を図る

自己資本比率36.4%→40.7%

(単位: 百万円)

	07/3期	08/3期	増減		07/3期	08/3期	増減
流動資産	13,303	11,892	▲1,411	流動負債	8,810	7,388	▲1,421
現金及び預金	969	798	▲171	買掛金	1,380	1,872	▲493
受取手形及び売掛金	6,430	5,581	▲850	借入金	6,907	4,878	▲2,029
たな卸資産	4,964	4,722	▲242	賞与引当金	129	115	▲14
その他	939	798	▲141	その他	394	522	128
貸倒引当金	▲0	▲8	▲8	固定負債	200	9	▲191
固定資産	976	751	▲226	役員退職慰労引当金	191	-	▲191
有形固定資産	237	236	▲0	その他	9	9	0
無形固定資産	304	276	▲28	負債合計	9,010	7,397	▲1,613
投資その他の資産	435	238	▲197	株主資本	5,165	5,164	▲1
資産合計	14,279	12,642	▲1,637	評価・換算差額等	25	▲22	▲47
				少数株主持分	78	103	25
				純資産合計	5,269	5,245	▲24
				負債純資産合計	14,279	12,642	▲1,637

5

## I. 決算の概要: 連結キャッシュフロー計算書

営業キャッシュフローが大幅に改善→有利子負債削減を推進

(単位: 百万円)

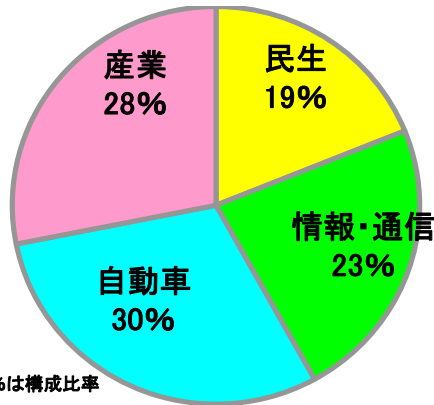
	07/3期	08/3期
I 営業活動によるキャッシュフロー		
税金等調整前当期純利益	609	204
減価償却費	95	104
売上債権の増減額(増加: △)	△771	619
たな卸資産の増減額(増加: △)	△1,008	138
仕入債務の増減額(減少: △)	△855	735
その他	△192	△74
小計	△2,122	1,726
II 投資活動によるキャッシュフロー		
有形固定資産の取得による支出	△23	△28
無形固定資産の取得による支出	△78	△32
投資有価証券の売却による収入		112
その他	△15	40
小計	△116	92
III 財務活動によるキャッシュフロー		
借入金の純増減額(純減少額: △)	2,416	▲1,840
配当金の支払額	△76	△76
その他	△1	△8
小計	2,339	▲1,924
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	8	△55
V 現金及び現金同等物の増減額	109	▲161
VI 現金及び現金同等物の期首残高	850	959
VII 現金及び現金同等物の期末残高	959	798

6

I. 決算の概要 分野別売上構成

自動車機器向け増加、通信向け減少

08年売上高合計265億円



**【民生】** 対前年比較  
 液晶TV →  
 DVDプレーヤー、レコーダー →  
 デジタル・スチル・カメラ →  
 ゲームコントローラー等 →

**【情報・通信】**  
 デジタルTVチューナー →  
 パーソナル・コンピュータ →  
 携帯電話等 →

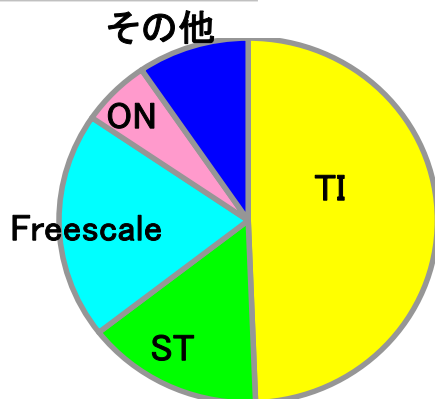
**【自動車】**  
 エンジンコントロールユニット →  
 エアバック、ABS、ボディ →  
 カーオーディオ・カーナビ →

**【産業機器】**  
 医療機器、計測機器 →  
 半導体テスター、製造装置 →  
 その他産業機器 →

I. 決算の概要 メーカー別売上構成

世界トップクラスの半導体メーカーとの協業

08年売上高合計265億円

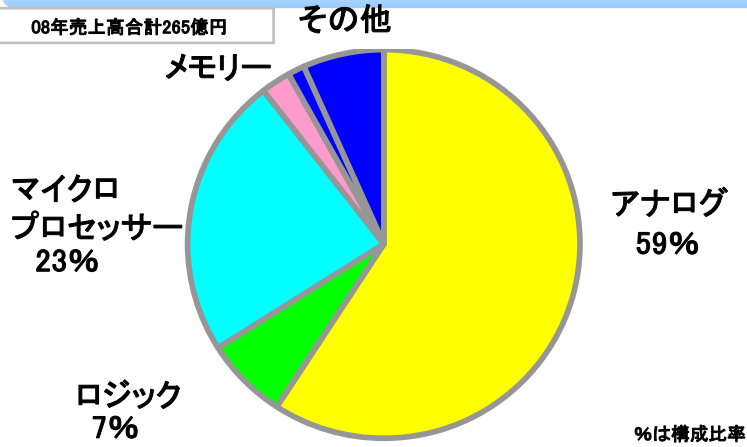


TI: テキサス・インスツルメンツ  
 ST: STマイクロエレクトロニクス  
 Freescale: フリースケール・セミコンダクタ  
 ON: オン・セミコンダクタ

I. 決算の概要 品目別売上構成

マイクロプロセッサ増加、アナログ減少(チューナー向け)

08年売上高合計265億円



II. 今期の計画

Ⅱ. 今期の計画:損益計算書

低価法の導入により一時的なコストアップ見込む

(連結)

	2008/3期	2009/3期	
	実績	計画	前期比
売上高	26,477	24,600	△7.1%
営業利益	434	300	△31.0%
経常利益	193	110	△43.2%
当期利益	81	10	△87.8%

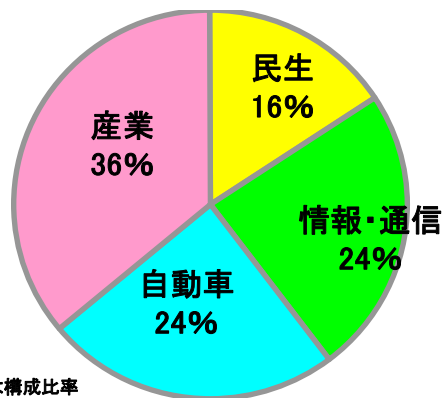
(個別)

	2008/3期	2009/3期	
	実績	計画	前期比
売上高	22,509	19,600	△12.9%
営業利益	186	165	△11.5%
経常利益	40	80	100.0%
当期利益	0	0	-

Ⅱ. 今期の計画:分野別売上構成

産業機器向け増加、自動車向け減少

09年売上高計画246億円



- 【民生】** 対前年比較
- 液晶TV →
  - DVDプレーヤー、レコーダー →
  - デジタル・スチル・カメラ →
  - ゲームコントローラー等 →

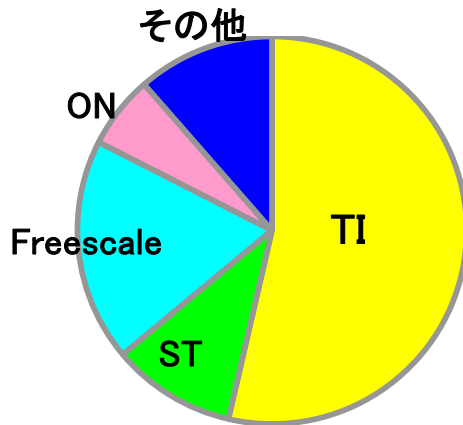
- 【情報・通信】**
- デジタルTVチューナー →
  - パーソナル・コンピュータ →
  - 携帯電話等 →

- 【自動車】**
- エンジンコントロールユニット →
  - エアバック、ABS、ボディ →
  - カーオーディオ、カーナビ →

- 【産業機器】**
- 医療機器、計測機器 →
  - 半導体テスター、製造装置 →
  - その他産業機器 →

Ⅱ. 今期の計画: メーカー別売上構成

09年売上高計画246億円



代表的な製品

- TI**
- ・アナログIC
  - ・DSP
  - ・ロジックIC

- Freescale**
- ・MCU
  - ・DSP
  - ・センサ

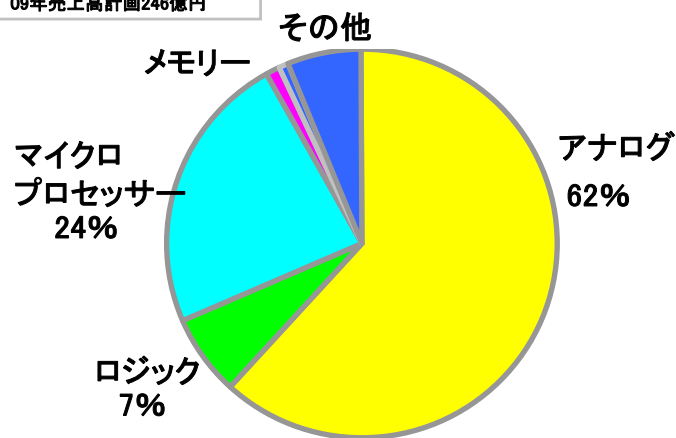
- ST**
- ・チューナーIC
  - ・メモリー
  - ・車載向けドライバーIC

- ON**
- ・ディスクリート
  - ・アナログIC
  - ・ロジックIC

Ⅱ. 今期の計画: 品目別売上構成

得意とするアナログをコアにした営業展開

09年売上高計画246億円



%は構成比率

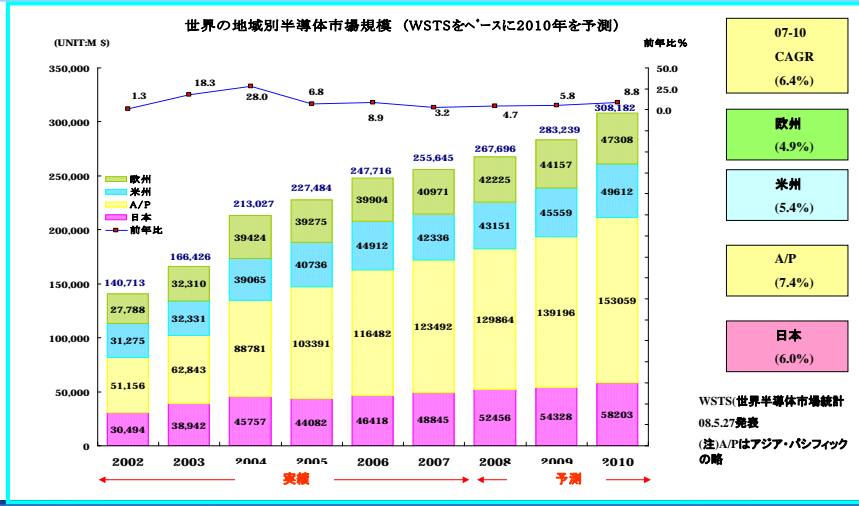
### Ⅲ. 今後の施策

### Ⅲ. 今後の施策

1. CAGR(2008-2010)⇒+10%(売上高)
2. サプライヤーとの連携強化⇒機動性を高める専任体制
3. カテゴリー別施策
4. 海外事業展開⇒日系顧客の深堀  
ローカルビジネスの検討
5. その他注力している課題・トピックス

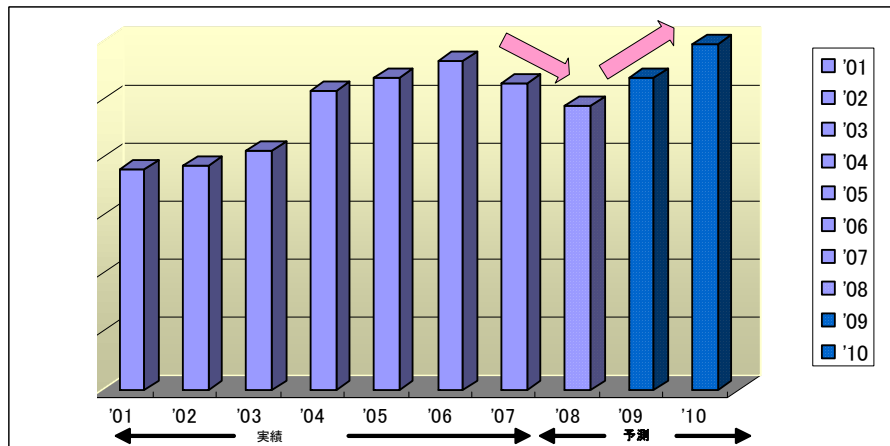
Ⅲ. 今後の施策: 1. CAGR(2008-2010)⇒+10%(売上高)

WSTS 2008年春季半導体市場予測(ドルベース)

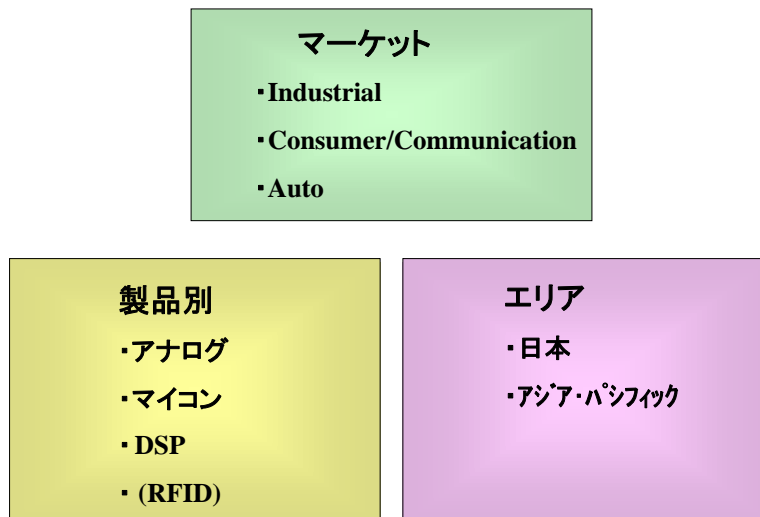
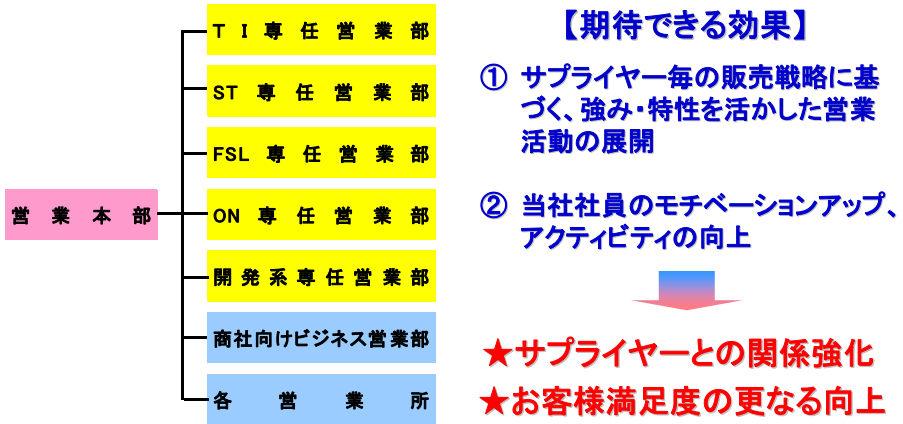


Ⅲ. 今後の施策: 1. CAGR(2008-2010)⇒+10%(売上高)

2009年、2010年 V字回復をめざす



営業新体制: サプライヤー専任営業部門の新設



**RFID Business 構造**

Reader・Writer

Chip Inlay

Equipment etc.

据置型

チップ

アンテナ

組込型

インレー

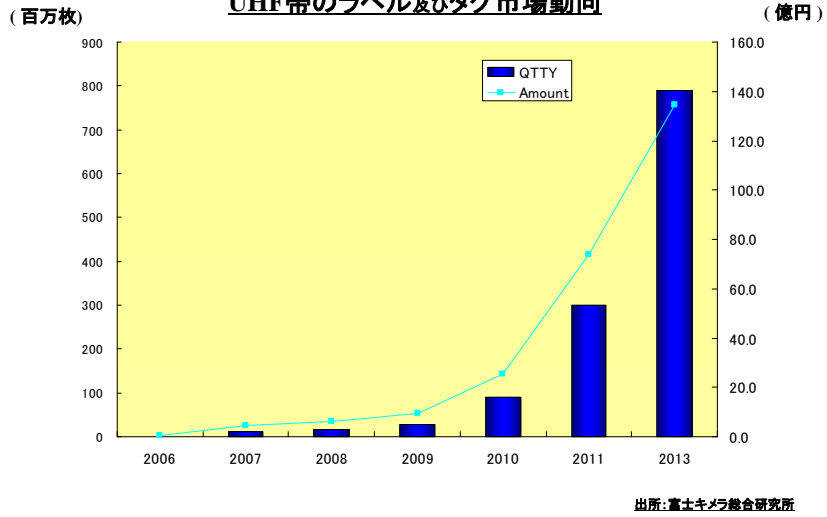
ハンディ型

**RFID Solution EXPO 2008 出展報告**



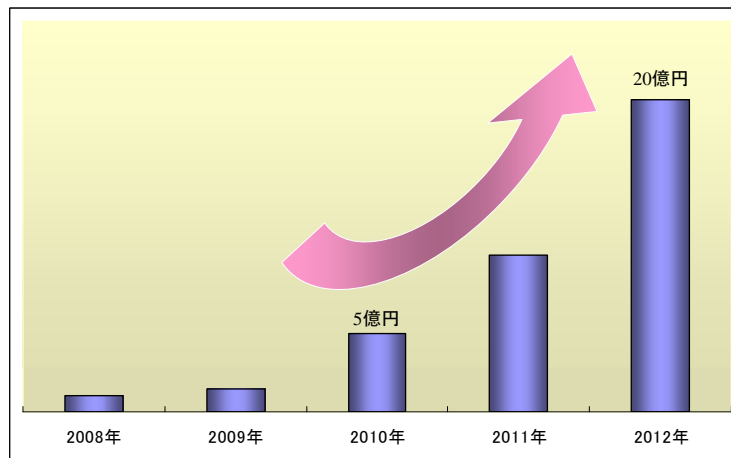
Ⅲ. 今後の施策:3. カテゴリー別施策

UHF帯のラベル及びタグ市場動向



Ⅲ. 今後の施策:3. カテゴリー別施策

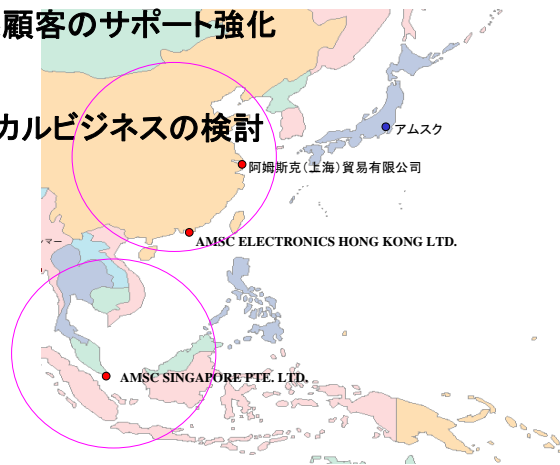
アムスク RFID 売上推移



■海外事業展開

・日系顧客のサポート強化

・ローカルビジネスの検討



■技術・FAEのリソースを強化

■在庫の適正化

■ホームページの刷新

●外資系半導体製品を扱う専門商社として、多くの海外メーカーの技術・情報を提供しています。



ON Semiconductor



austriamicrosystems



GEK

Bellnix

**AMSC**



FREESYSTEMS



本日はありがとうございました。

今後ともご支援宜しく願いいたします。

本資料には、業績見通し及び事業計画等も記載しております。

それらにつきましては、作成時点においての経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。

従って、実際の業績は、様々な要素によりこれらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おきください。

資料に関する問い合わせ先  
株式会社アムスク  
IR担当: 奥原  
TEL: 0422-54-0006  
mail: ir@amsc.co.jp